

# 離転職者等職業訓練「応用情報科」募集案内 訓練生募集

県立和歌山産業技術専門学院では、下記のとおり訓練生を募集しています。  
受講を希望される方は、住(居)所地管轄のハローワーク窓口までご相談ください。

◇訓練科目 「応用情報科」

◇訓練施設 専修学校 和歌山コンピュータビジネス専門学校  
和歌山市黒田41-1  
(和歌山県知事認可 IPA講座認定校)  
TEL 073-474-0200

1. 訓練期間 平成30年4月13日(金)から平成32年3月31日(火)〈2か年〉  
※但し、応用情報技術者試験取得後、または2年目の試験結果後は、  
条件により退校となります。
2. 募集定員 20名
3. 対象者 下記のすべての項目に該当する方  
・公共職業安定所長から受講あっせんを受け、IT企業のエンジニアとして  
国家資格等、知識や技能を習得し正社員就職を希望する者。  
・45歳未満の者。  
・直近の就業形態において有期労働契約などによる非正規雇用労働者な  
ど、就業経験において不安定就労の期間が長いことや安定就労の経験が  
少ないことにより能力開発機会が乏しかった者又は出産・育児等により  
長期間離職していた女性等。  
・当該訓練コースを修了し対象資格等を取得する明確な意思を有する方  
・ハローワークにおける職業相談においてジョブ・カードを活用したキャ  
リアコンサルティングにより当該訓練の受講が必要と認められる方  
・高等学校卒業または、同程度の課程を修了していることが必要です。  
(高等学校等の卒業を証する書面が必要。大学卒業証書でも代用可能)  
平成30年3月大学・高校等卒業予定者は対象としません。
4. 訓練経費 無料。ただし、教科書代、実習着等の費用は自己負担とします。  
(2年間で200,000円程度)。
5. 募集及び  
選考  
・平成30年2月9日(金)から平成30年3月12日(月)まで。  
・住(居)所地を管轄するハローワークでご相談のうえ、訓練受講申込書にて  
所定の手続きをしてください。  
※訓練受講申込みとは別に訓練施設の入学願書等に高等学校の卒業を証  
する書面(卒業証書のコピー・卒業証明書等)を添えて直接訓練施設に3  
月12日(月)中までに提出する必要があります。  
・平成30年3月20日(火)に訓練施設において面接による選考を行います。  
(受付10:00~10:25 選考開始10:30)
6. 訓練時間等 原則 月曜日～金曜日(土、日、祝日休み) 1日6時間程度  
訓練施設のカリキュラムにより、土・日・祝日も訓練を行なう場合有。
7. 通学 和歌山コンピュータビジネス専門学校では、マイカーによる通学は認めており  
ません。公共交通機関、バイクや自転車利用の通学となります。
8. 訓練概要 国家資格「応用情報技術者試験」の取得を目指すコースです。  
パソコンの基礎から、システムエンジニアやプログラマーとしての就職に必要  
なコンピュータの設計やソフトウェア開発の知識スキルなどの幅広い知識・技  
術を身に付けます。
9. 取得目標とする資格 応用情報技術者試験
10. その他 平成30年度和歌山県予算が成立しなかった場合、又は厚生労働省との協議  
が整わなかった場合、本事業は実施しません。また、定員数に関し厚生労働  
省との協議で変更となる場合があります。

一定の要件を満たす方は「求職者支援制度」により「職業訓練受給給付金」の支給等を受  
けることができます。詳しくは、ハローワークにお問い合わせください。

問い合わせ先

和歌山県立和歌山産業技術専門学院

和歌山市小倉90 土山・船瀬・濱田・島本

TEL 073-477-1253

### 委託訓練カリキュラム

訓練科目	応用情報科(和歌山コンピュータビジネス専門学校)		就職先の職務	システムエンジニア プログラマー システム営業 等	
定員	20名				
訓練期間	平成 30年 4月 13日 ～平成 32年 3月 31日				
訓練目標	独立行政法人情報処理推進機構が作成するITスキル標準レベル3以上の情報通信技術に関する資格取得カリキュラムを中心に、情報処理のスペシャリストとしての幅広い知識と技				
取得目標資格	独立行政法人情報処理推進機構が作成するITスキル標準レベル3以上の情報通信技術に関する資格				
訓練の内容	科 目	科 目 の 内 容	時間数		
	学 科	ベーステクノロジー	テクノロジー分野におけるレベル2までを習得	132	
		テクノロジー応用	テクノロジー分野におけるレベル3以上を習得	90	
		システム利用と開発手法	システム開発分野におけるレベル2までを習得	132	
		システム開発応用	システム開発分野におけるレベル3以上を習得	90	
		マネジメントと戦略	戦略マネジメント分野におけるレベル2までを習得	132	
		戦略マネジメント応用	戦略マネジメント分野におけるレベル3以上を習得	90	
		アルゴリズム	処理手順を論理的に考える力を習得	112	
		キャリアデザイン	就職活動と就職後のキャリアについて学ぶ	89	
		ビジネスマナー	ビジネス文書や電話対応を学ぶ	23	
		教育心理学概論		29	
		成功哲学		29	
		ペン字		29	
		資格取得特別対策	模試・解説など、国家資格取得に向けた対策	408	
		コミュニケーション技法		30	
		一般教養		30	
	入所式		3		
	修了式		3		
			小 計	1451	
	実 習	C#プログラミング	C#プログラミング言語の基礎を習得	87	
C#プログラミング応用		xamarinやUnityなどC#応用技術を習得	150		
javaプログラミング		javaプログラミング言語の基礎を習得	108		
pythonプログラミング		pythonプログラミングの基礎を習得	90		
アセンブラ・表計算		レベル2の午後問題に向けた対策	79		
データベース・ネットワーク		レベル2以上の午後問題に向けた対策	123		
Office Excel		Excelの機能を使い書類の作成スキルを習得	46		
卒業制作		テーマ達成に向けて中長期の開発～発表を学ぶ	336		
		小 計	1019		
		合 計	2470		
就職支援の具体的内容	自己分析から業界研究・企業研究、履歴書作成・面接対策まで就職活動の全体をサポート				
使用する機械・器具・教材等	ノートパソコン・サーバ用パソコン・各種教科書				

※学科には、入所式・修了式、各オリエンテーション及び就職支援を必ず盛り込んでください。  
 ※行数、ページ数は適宜調整してください。

離 転 職 者 等 職 業 訓 練 受 講 申 込 書

ふりがな			男			昭				
氏名			女	生年月日	平 年 月 日		年齢	歳		
住所	〒				電 話 ( )					
					携帯電話 ( )					
受講コース名	応用情報科（和歌山コンピュータビジネス専門学校）									
受講の期間	平成30年4月13日（金）～平成32年3月31日（火）予定									
申込前の 事業所	事業所名									
	所在地									
	職 種									
	離職年月日									
職業訓練 受講歴	有・無	公共・基金 求職者支援	科	受講期間	平成 年 月	～平成 年 月				
		公共・基金 求職者支援	科		平成 年 月	～平成 年 月				
		公共・基金 求職者支援	科		平成 年 月	～平成 年 月				
申込みの 具体的理由										

上記のとおり離転職者等職業訓練を受けたいので、申し込みます。

平成 年 月 日

県立和歌山産業技術専門学院長 様

申込者氏名

※公共職業安定所記載欄

所管公共職業安定所  
和歌山・橋本・海南・湯浅・御坊・田辺・新宮・串本（該当項目に○印）  
担当者名

応募者区分

受講指示 雇用保険法第15条第1項

支援指示

受講推薦

その他 ( )